

地域の中に 子どもたちの 居場所を キッズステーション

与

謝野町では、地域のすべての子どもを対象とした居場所、遊び場、地域住民との触れ合いの場となる拠点づくりを支援し、地域ぐるみの子育てを応援しています。

現在、7つのキッズステーションがあり、自治会や社会福祉法人、地域活動団体などにより運営されています。下校後の子どもたちの見守り事業や学校の長期休暇中のゆるやかな学童保育事業、森遊びや川遊びといった体験型事業など、子どもたちにとっても、地域の大人たちにとっても、身近な場所であふれあい、つながる機会になっています。

令和2年度からスタートした



キッズステーションを利用する子どもたち（写真：幾地区提供）

キッズステーション事業は、令和5年度までで延べ約8000人の子どもの利用がありました。子どもたちは、地域のさまざまな方々とのかわりの中で育ちます。地域の子ども同士が交流する、地域の大人たちが子どもたちを見守る場所がある、そして、顔が見える関係の地域になる。子育てするならこのまちで——。安心して子どもを生み育てられるまちを、地域・住民の皆さんとの協働でめざしています。